

消防用設備等点検報告制度のあり方に関する検討部会（第7回）

議 事 次 第

日時：平成31年1月7日（月）

1 議 事

- (1) 消防用設備等点検結果報告書関係様式の見直し概要及び今後のスケジュールについて
- (2) 消防用設備等点検結果報告書関係様式の改正案について
- (3) その他

2 資 料

<配布資料>

- 資料7-1 第6回 消防用設備等点検報告制度のあり方に関する討部会 議事要旨
- 資料7-2 消防用設備等点検結果報告書関係様式の見直し概要及び今後のスケジュール
- 資料7-3 「消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件」新旧対照表(案)
- 資料7-4 「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件」新旧対照表(案)

<参考資料>

- 参考資料 7-1 部会員名簿

第6回 消防用設備等点検報告制度のあり方に関する検討部会 議事要旨

1 日時 平成30年12月4日(火) 10時00分から12時00分まで

2 場所 一般財団法人日本消防設備安全センター 第1会議室

3 出席者

【委員】別紙座席表 参照

【オブザーバー】菅原審議官

【事務局】(消防庁予防課) 鈴木課長、塩谷設備専門官、四維係長、並木技官、馬場事務官、野崎事務官、畑澤事務官、祝迫事務官

4 配布資料

資料6-1-1: 消火器点検アプリの本格運用に向けて(案)

資料6-1-2: 消火器点検アプリの使用実態調査結果報告書(消防庁委託事業)

資料6-2: 点検報告方法・様式の見直しについて(案)

資料6-3: 有資格者による点検等について(案)

参考資料6-1: 部会員名簿

参考資料6-2: 第5回検討部会 議事要旨(案)

参考資料6-3: 消防用設備等に係る点検及び報告の推進等について(平成11年6月14日付け消防予第145号) 抜粋

参考資料6-4: 消防用設備等点検報告制度に係る留意事項について(平成28年12月20日付け消防予第382号) 抜粋

参考資料6-5: 消防用設備等点検結果報告書関係様式

参考資料6-6: 自家用発電設備専門技術者 資格更新講習テキスト'2018 抜粋

参考資料6-7: 建築設備(昇降機を除く。)の定期検査報告における検査及び定期点検における点検の項目、事項、方法及び結果の判定基準並びに検査結果表を定める件の一部を改正する告示について(概要)

5 議事 (○: 部会員 ●: 事務局)

はじめに、事務局から前回議事要旨の内容について確認し、承認された。その後、各議題に基づき説明。

■消火器点検アプリの本格運用に向けて■

資料6-1-1により、消火器点検アプリの本格運用に向けた対応について説明。その後、資料6-2-2により、開発業者より消火器点検アプリの使用実態調査結果を報告。

- 社会全体の流れからすると、このような方法で報告させることについて理解しているが、地方のラーメン店や中華料理店では年配の方が経営している店舗も多く、

そのような方がアプリを使用することは難しい部分もある。

- 年齢層の高い方がアプリを使用した点検報告が難しいということは消防庁でも認識している。前回の検討部会で消火器点検のリーフレットも紹介させていただいている。紙媒体やアプリなどより多くの方々が利用しやすいものを選択していただけるように用意しており、これらを活用して、消防本部に指導、周知をお願いしたいと考えている。
- アプリについては、業界内で使用していくよう指導していきたいと考えているが、アプリだけでなく紙での報告も大切であるため、アプリと紙ベース両方での指導・周知を引き続きお願いしたい。
- アンケートの中で業種と年齢層の総数のズレやグラフの間違いなどがある。また、年齢層ごとの傾向があれば教えていただきたい。
- 数値の不備については確認して修正する。年齢層ごとの集計について、この資料では示していないが、アンケートデータを整理すれば確認できるので、検討したい。
- アプリを使用して点検報告を行う人が素人なので、建物の基礎情報の入力においても分からない情報がたくさんある。建物の地主や所有者が誰であるとか、お店の平米数もすぐには分からず、意外と細かいところを確認しなければならない。また、フランチャイズではなく直営店舗で行っている場合、人が頻繁に変わってしまうため、過去の報告記録が確認できることが難しくなる。このようなことも考慮して開発していただければと思う。
- 本日いただいたご意見を踏まえて、調査結果やアプリの改修内容を整理し、アプリの改修を進めたい。

■点検報告方法・様式の見直しについて■

資料 6-2 並びに参考資料 6-3、6-4 及び 6-5 により、郵送による点検報告及び点検報告様式における印鑑の簡素化の案について説明。

- 郵送での報告の推進及び印鑑の簡略化についていずれも賛成である。政府による IT 改革の推進や働き方改革の動きもあり、効率化できる部分はぜひやっていただきたい。今でも点検者の押印がされていないものについて再提出を求めざるをえないという弊害もあるということなので是非とも進めていただきたい。また、関係者の押印についても、政府全体の動きを見て、簡素な手続きを行えるよう検討を進めていただきたい。
- 郵送でも対面でも報告ができるということで、選択肢が増えることは良いことだと思う。当消防本部でも郵送による報告は認めているが、実態上ないというのが現状である。消防本部としては、対面で報告を受けた方が、印鑑の押印漏れがあった場合や不備があっても適切に改修予定などが記載されていない場合に、その場で指導できるというメリットがある。不備が少ない報告に限定する等にしなければ、郵送による報告を受けることで報告する側と受ける側がの労力が余計にかかるように思う。

- 資料で説明したとおり、届出という行政手続上の性格からすると、郵送で送られてきた報告書については受けざるを得ない。そうであるならば、積極的に周知せず郵送による報告を受けている現状よりは、しっかりと留意事項をお知らせした方が良いとの考えでこのような整理をしている。
- 防火管理者は、防火上責任ある立場であり、過去の火災では刑事責任を問われた例もあるので、消防用設備の点検結果を確認していただくことは重要であり、様式上、防火管理者の印鑑マークがあることにより、防火管理者が点検報告書へ目を通す機会となっている可能性があるのではないかと考える。
- 防火管理者が点検報告書を確認することが重要であることはそのとおりだと思うが、本人確認をするための押印は必要ないのではないかと考えている。立会者や防火管理者の記載欄についてまで削除することは考えていない。
- 防火管理者は法的に点検義務者でないため、押印を求めることや防火管理者の押印がないものに対して書類の不備とすることは難しいと考える。
- 当消防本部では郵送による報告については、それなりに件数もあり、不備があった場合も電話で指導し、改善計画を求めるなどして対応している。郵送で報告してくる関係者は建物の管理会社が多く、返信用封筒が同封されている等、要領良く対応していただいている。郵送による報告の指導方法について、消防本部ごとにそれぞれ対応策を考えていけば問題にならないと思う。
- 当消防本部としても、今回の議題の郵送による報告及び印鑑の簡素化については賛成である。
- 当消防本部でも件数は少ないが、一部の業者からは郵送による報告は受け付けており、返信用封筒などを一緒に同封していただくことで支障は無いと考える。
- 点検報告において本人確認が不要であれば、メール等で報告ができるようにしてもよいと考えるが、現状メールで報告を行うにあたり消防本部ではどのような問題が発生するか。
- 当消防本部では、平成 32 年度に大規模なパソコンの改修があり、それを機に、本人確認の必要性等を踏まえて、防火管理者等の選任届けをはじめとする届出時の押印について見直す予定である。点検報告時における管理権原者の印鑑についても、虚偽で報告を行うことがまずあり得ないのではないかと考えるので、IDとかパスワードなどの簡易な方法で行えばよいと考える。
- 当消防本部では、印鑑を必要としない届出等は既に電子メールによる報告を受け付けているが、印鑑が必要となる届出等は本人確認の問題があるため行っていない。
- 当消防本部では、確認申請の図面訂正のやりとりはメールで受けている場合もあるが、それ以外はメールによる届出は受けていない。
- パソコンを常時見ている状況ではないので、確認漏れを防ぐことが必要かもしれない。
- 世界的に見ても、点検を実施させる制度はあるが、点検した結果を行政に報告させる制度はめずらしい。発展途上国では点検そのものを実施させることも難しいと

聞く。建物の関係者の責任の下、点検を行わなければならないということは必要であると思うが、今後、制度設計を見直す場合は、報告を受ける消防本部がどこまで責任を持って確認すべきか等を考えてみるのも良いと思う。

- 皆様のご意見を踏まえると、消防用設備を適正な形で維持管理していくことは当然必要であり、点検報告制度がないと点検をするという行為も上手くいかないということがあるので、郵送については、今回提示した資料の方向で広く認める方向で環境を整えていきたい。郵送を広く認め、対面以外で受け付ける土台があれば、制度が整った際には電子申請に円滑に移行することもできるのではないかと思う。先ほど消防本部からいただいた不備事項がある事業所への対応に関する懸念事項については、留意事項としてしっかりと示して運用するなどの対応を検討したい。

■有資格者による点検等について■

資料 6-3 並びに参考資料 6-6 及び 6-7 により、小規模な防火対象物における点検及び他法令に基づく点検結果等の活用について説明

- 有資格者以外が点検を実施することによる弊害が発生していないとの説明であったが、そもそもほとんど全ての点検が有資格者しか行っていない状況である。現状、1000 m²未満の建物でも無資格者による点検ができない設備がほとんどであるという観点も考えていただければありがたい。また、1,000 m²未満の点検報告率が非常に低いので、有資格者の範囲を広げることで点検が徹底されるという効果もあるのではないか。
- 設備のメンテナンスについては、建物管理会社に多くが依頼されることが多い。一方、トイレの巡回等の日常点検については、従業員が判子を押して確認することにより対応されており、消火器の外観点検など誰でもできるような点検のように、範囲をしっかりと考えていただくことで、建物管理会社（有資格者）の負担を減らすことができるかもしれない。
- 有資格者以外が実施することができる対象物で、実際に有資格者以外が点検をして報告をしたいというニーズがありそうな対象物は、小規模な飲食店以外では、共同住宅があると思う。ただし、共同住宅の場合は、消火器以外に誘導灯などの設備も設置されているものも多くあるので、次のターゲットとして誘導灯が点検しやすくなるような環境整備をしていくことで、小規模な対象物に対する点検報告率の向上に取り組んでいきたい。

以上

消防用設備等点検結果報告書関係様式の見直し概要及び今後のスケジュール

1 見直し概要（案）

- (1) 「消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件」（平成16年消防庁告示第9号）について
 - ① 別記様式第1については、第6回検討部会で今後の点検アプリの使用を見据え、有資格者以外の者でも記載しやすい内容とすべきとの意見や現状の課題（記載内容が明確でないなど）を踏まえて見直した。
 - ② 別記様式第2については、第6回検討部会での議論を踏まえ、㊦を削除した。
 - ③ 別記様式第3については、消防設備士の記載欄について記入がしやすい形に見直した。
- (2) 「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件」（昭和50年消防庁告示第14号）について
 - ① 別記様式第1～36について第6回検討部会の審議を踏まえ、㊦を削除した。

2 今後のスケジュール（予定）

消火器点検アプリの改修を実施※1	1月～3月下旬
告示改正パブコメ開始	1月下旬
告示改正パブコメ終了	2月下旬
第8回検討部会	2月下旬
告示公布・施行	4月上旬
点検要領改正※2	4月上旬
消火器点検アプリの本格運用を開始※1	4月上旬

※1 告示改正（様式の変更）に対応するため、アプリの本格運用を前回の検討部会で示した案より1ヶ月程度遅れて運用開始予定

※2 前回の検討部会で示していた他法令に基づく点検結果等の活用については、建築基準法令の告示を参考に点検要領（通知）に内容を追加する予定。（消防法では具体的な点検方法や判定方法は点検基準（告示）ではなく、点検要領（通知）で示しているため）

「消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件」新旧対照表（案）

現行		改正案																																																																																													
<p>別記様式第1</p> <p>消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書</p> <p>年 月 日</p> <p>消防長（消防署長）（市町村長） 殿</p> <p>届出者</p> <p>住 所</p> <p>氏 名 (印)</p> <p>電話番号</p> <p>下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。</p> <p>記</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">防火対象物</td> <td>所在地</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造・規模</td> <td>用途</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>造</td> <td>地上</td> <td>階 地下 階</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床面積</td> <td>m²</td> <td>延べ面積 m²</td> </tr> <tr> <td colspan="2">点検期間</td> <td colspan="2">年 月から 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">点検票</td> <td colspan="2">別添のとおり</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">点検者</td> <td>住所</td> <td>社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>電話番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消防設備士</td> <td rowspan="2">種類等</td> <td>交付年月日</td> <td>講習受講状況</td> </tr> <tr> <td>交付番号</td> <td>受講地 受講年月</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消防設備点検資格者</td> <td rowspan="2">種類</td> <td>年月日</td> <td>都道府県 年月</td> </tr> <tr> <td>第 号</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特・第1・第2種</td> <td rowspan="2">再講習受講状況</td> <td>交付年月日</td> <td>受講年月</td> </tr> <tr> <td>交付番号</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※受付欄</td> <td>※経過欄</td> <td>※備考</td> </tr> </table>		防火対象物	所在地			名称			構造・規模	用途			造	地上	階 地下 階	床面積		m ²	延べ面積 m ²	点検期間		年 月から 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）		消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等				点検票		別添のとおり		点検者	住所	社名		氏名	電話番号		消防設備士	種類等	交付年月日	講習受講状況	交付番号	受講地 受講年月	消防設備点検資格者	種類	年月日	都道府県 年月	第 号		特・第1・第2種	再講習受講状況	交付年月日	受講年月	交付番号	年 月	※受付欄		※経過欄	※備考	<p>別記様式第1</p> <p>消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書</p> <p>年 月 日</p> <p>消防長（消防署長）（市町村長） 殿</p> <p>届出者</p> <p>住 所</p> <p>氏 名 (印)</p> <p>電話番号</p> <p>下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。</p> <p>記</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">防火対象物</td> <td>所在地</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造・規模</td> <td>用途</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>有資格者点検</td> <td colspan="2">要・不要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">規模</td> <td>地上</td> <td>階 地下 階 延べ面積 m²</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等</td> <td colspan="3"> <input type="checkbox"/>消火器具 <input type="checkbox"/>屋内消火栓設備 <input type="checkbox"/>スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/>水噴霧消火設備等（<input type="checkbox"/>水噴霧 <input type="checkbox"/>泡 <input type="checkbox"/>不活性ガス <input type="checkbox"/>ハロゲン化物 <input type="checkbox"/>粉末） <input type="checkbox"/>屋外消火栓設備 <input type="checkbox"/>動力消防ポンプ設備 <input type="checkbox"/>自動火災報知設備 <input type="checkbox"/>ガス漏れ火災警報設備 <input type="checkbox"/>漏電火災警報器 <input type="checkbox"/>消防機関へ通報する火災報知設備 <input type="checkbox"/>非常警報器具 <input type="checkbox"/>非常警報設備 <input type="checkbox"/>避難器具 <input type="checkbox"/>誘導灯 <input type="checkbox"/>誘導標識 <input type="checkbox"/>消防用水 <input type="checkbox"/>排煙設備 <input type="checkbox"/>連結散水設備 <input type="checkbox"/>連結送水管（共同住宅用連結送水管） <input type="checkbox"/>非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）<input type="checkbox"/>無線通信補助設備 <input type="checkbox"/>非常電源（<input type="checkbox"/>専用受電設備 <input type="checkbox"/>自家発電設備 <input type="checkbox"/>蓄電池設備 <input type="checkbox"/>燃料電池設備） <input type="checkbox"/>配線 <input type="checkbox"/>総合操作盤 <input type="checkbox"/>パッケージ型消火設備 <input type="checkbox"/>パッケージ型自動消火設備 <input type="checkbox"/>共同住宅用スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/>共同住宅用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/>住戸用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/>共同住宅用非常警報設備 <input type="checkbox"/>特定小規模施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/>加圧防排煙設備 <input type="checkbox"/>複合型居住施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/>特定駐車場用泡消火設備 <input type="checkbox"/>特殊消防用設備等（ ） </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">点検者</td> <td>住所</td> <td>氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>社名</td> <td>電話番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※受付欄</td> <td>※経過欄</td> <td>※備考</td> </tr> </table>		防火対象物	所在地			名称			構造・規模	用途			有資格者点検	要・不要		規模		地上	階 地下 階 延べ面積 m ²	消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	<input type="checkbox"/> 消火器具 <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備 <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等（ <input type="checkbox"/> 水噴霧 <input type="checkbox"/> 泡 <input type="checkbox"/> 不活性ガス <input type="checkbox"/> ハロゲン化物 <input type="checkbox"/> 粉末） <input type="checkbox"/> 屋外消火栓設備 <input type="checkbox"/> 動力消防ポンプ設備 <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> ガス漏れ火災警報設備 <input type="checkbox"/> 漏電火災警報器 <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備 <input type="checkbox"/> 非常警報器具 <input type="checkbox"/> 非常警報設備 <input type="checkbox"/> 避難器具 <input type="checkbox"/> 誘導灯 <input type="checkbox"/> 誘導標識 <input type="checkbox"/> 消防用水 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 連結散水設備 <input type="checkbox"/> 連結送水管（共同住宅用連結送水管） <input type="checkbox"/> 非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備） <input type="checkbox"/> 無線通信補助設備 <input type="checkbox"/> 非常電源（ <input type="checkbox"/> 専用受電設備 <input type="checkbox"/> 自家発電設備 <input type="checkbox"/> 蓄電池設備 <input type="checkbox"/> 燃料電池設備） <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 総合操作盤 <input type="checkbox"/> パッケージ型消火設備 <input type="checkbox"/> パッケージ型自動消火設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 住戸用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用非常警報設備 <input type="checkbox"/> 特定小規模施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 加圧防排煙設備 <input type="checkbox"/> 複合型居住施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 特定駐車場用泡消火設備 <input type="checkbox"/> 特殊消防用設備等（ ）			点検者	住所	氏名		社名	電話番号		※受付欄		※経過欄	※備考
防火対象物	所在地																																																																																														
	名称																																																																																														
構造・規模	用途																																																																																														
	造	地上	階 地下 階																																																																																												
床面積		m ²	延べ面積 m ²																																																																																												
点検期間		年 月から 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）																																																																																													
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等																																																																																															
点検票		別添のとおり																																																																																													
点検者	住所	社名																																																																																													
	氏名	電話番号																																																																																													
	消防設備士	種類等	交付年月日	講習受講状況																																																																																											
			交付番号	受講地 受講年月																																																																																											
	消防設備点検資格者	種類	年月日	都道府県 年月																																																																																											
			第 号																																																																																												
特・第1・第2種	再講習受講状況	交付年月日	受講年月																																																																																												
		交付番号	年 月																																																																																												
※受付欄		※経過欄	※備考																																																																																												
防火対象物	所在地																																																																																														
	名称																																																																																														
構造・規模	用途																																																																																														
	有資格者点検	要・不要																																																																																													
規模		地上	階 地下 階 延べ面積 m ²																																																																																												
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	<input type="checkbox"/> 消火器具 <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備 <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等（ <input type="checkbox"/> 水噴霧 <input type="checkbox"/> 泡 <input type="checkbox"/> 不活性ガス <input type="checkbox"/> ハロゲン化物 <input type="checkbox"/> 粉末） <input type="checkbox"/> 屋外消火栓設備 <input type="checkbox"/> 動力消防ポンプ設備 <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> ガス漏れ火災警報設備 <input type="checkbox"/> 漏電火災警報器 <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備 <input type="checkbox"/> 非常警報器具 <input type="checkbox"/> 非常警報設備 <input type="checkbox"/> 避難器具 <input type="checkbox"/> 誘導灯 <input type="checkbox"/> 誘導標識 <input type="checkbox"/> 消防用水 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 連結散水設備 <input type="checkbox"/> 連結送水管（共同住宅用連結送水管） <input type="checkbox"/> 非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備） <input type="checkbox"/> 無線通信補助設備 <input type="checkbox"/> 非常電源（ <input type="checkbox"/> 専用受電設備 <input type="checkbox"/> 自家発電設備 <input type="checkbox"/> 蓄電池設備 <input type="checkbox"/> 燃料電池設備） <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 総合操作盤 <input type="checkbox"/> パッケージ型消火設備 <input type="checkbox"/> パッケージ型自動消火設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 住戸用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 共同住宅用非常警報設備 <input type="checkbox"/> 特定小規模施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 加圧防排煙設備 <input type="checkbox"/> 複合型居住施設用自動火災報知設備 <input type="checkbox"/> 特定駐車場用泡消火設備 <input type="checkbox"/> 特殊消防用設備等（ ）																																																																																														
	点検者	住所	氏名																																																																																												
		社名	電話番号																																																																																												
	※受付欄		※経過欄	※備考																																																																																											
	<p>備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 点検者が複数の場合は、別記様式第3に記入し、添付すること。</p> <p>3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。</p> <p>4 ※印欄は、記入しないこと。</p> <p>5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。</p> <p>6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。</p>		<p>備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 有資格者点検欄については消防法施行令第36条第2項に該当する場合は要に○を、該当しない場合は不要に○を付けること。</p> <p>3 □印のある欄については、該当の□印に✓を付けること。</p> <p>4 点検者の欄については、複数人で点検を実施した場合は、主たる点検者の情報を記入すること。また、消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。</p> <p>5 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。</p> <p>6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。</p> <p>7 ※印欄は、記入しないこと。</p>																																																																																												

コメントの追加 [A7]: 省令の様式を参考に追加

コメントの追加 [A8]: 点検資格の要不要を明確にするために追加

コメントの追加 [A1]: 点検に関して不要な情報であるため削除

コメントの追加 [A2]: 点検に関して不要な情報であるため削除

コメントの追加 [A3]: それぞれの点検票に点検年月日の記載があること及びここで記載する理由が不明瞭であるため削除

コメントの追加 [A4]: 備考に「消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。」と記載があるため削除

コメントの追加 [A9]: それぞれの設備を直接記載するよりも、該当する設備をチェックする方がわかりやすいため、変更

コメントの追加 [A5]: 点検資格については別記様式第3を添付することで確認できるため、別記様式第1の中では削除

コメントの追加 [A10]: 様式変更に伴い、文言の追加及び修正

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称			防 火 管 理 者		印
所 在 地			点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検・総合点検・(設備 等設置維持計画による点 検)	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
	良・不良				印
	良・不良				印
	良・不良				印
	良・不良				印
	良・不良				印
	良・不良				印

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称			防 火 管 理 者		■
所 在 地			点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検・総合点検・(設備 等設置維持計画による点 検)	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
	良・不良				■
	良・不良				■
	良・不良				■
	良・不良				■
	良・不良				■
	良・不良				■

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■
	良・不良			■

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者							設 備 名
住 所						社 名	
氏 名						電 話 番 号	
資 格	消 防 設 備 士	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲・乙 種 類	都 道 府 県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				年 月 日	都 道 府 県	年 月	
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
		第 号					
住 所						社 名	
氏 名						電 話 番 号	
資 格	消 防 設 備 士	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲・乙 種 類	都 道 府 県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				年 月 日	都 道 府 県	年 月	
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
		第 号					
住 所						社 名	
氏 名						電 話 番 号	
資 格	消 防 設 備 士	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲・乙 種 類	都 道 府 県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				年 月 日	都 道 府 県	年 月	
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
				交 付 番 号	受 講 年 月		
		特 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 1 種		年 月 日	年 月		
				第 号			
		第 2 種		年 月 日	年 月		
		第 号					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者							設 備 名
住 所						氏 名	
社 名						電 話 番 号	
資 格		消 防 設 備 士					
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月		
甲 種	特 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月		
乙 種	6 類	年 月 日			年 月		
乙 種	7 類	年 月 日			年 月		
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	再 講 習 受 講 年 月			
特 種		年 月 日		年 月			
第 1 種		年 月 日		年 月			
第 2 種		年 月 日		年 月			
点 検 者							設 備 名
住 所						氏 名	
社 名						電 話 番 号	
資 格		消 防 設 備 士					
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月		
甲 種	特 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月		
乙 種	6 類	年 月 日			年 月		
乙 種	7 類	年 月 日			年 月		
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	再 講 習 受 講 年 月			
特 種		年 月 日		年 月			
第 1 種		年 月 日		年 月			
第 2 種		年 月 日		年 月			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

コメントの追加 [A6]: 一人の消防設備士が複数種類の資格を所持している場合、記載方法が不明瞭であったため、一人の資格者がどの種類の資格でどの設備を点検できるのか明確にするため見直した。

「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件」新旧対照表（案）

現行

改正後（案）

別記様式第1 (その1)

消火器具点検票										
名称							防火管理者	<input type="checkbox"/>		
所在							立会者	<input type="checkbox"/>		
点検種別	機器点検	点検年月日	年 月 日		～		年 月 日			
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名		TEL					
	氏名		住所							
点検項目	点検結果						判定	不良内容	措置内容	
	消火器の種別									
	A	B	C	D	E	F				
機器点検										
設置状況	設置場所									
	設置間隔									
	適応性									
	耐震措置									
表示・標識										
消火器の外形	本体容器									
	安全栓の封									
	安全栓									
	使用済みの表示装置									
	押し金具・レバー等									
	キャップ									
	ホース									
	ノズル・ホーン・ノズル栓									
	指示圧力計									
	圧力調整器									
安全弁										
保持装置										
車輪（車載式）										
ガス導入管（車載式）										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1 (その1)

消火器具点検票										
名称							防火管理者	<input type="checkbox"/>		
所在							立会者	<input type="checkbox"/>		
点検種別	機器点検	点検年月日	年 月 日		～		年 月 日			
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名		TEL					
	氏名		住所							
点検項目	点検結果						判定	不良内容	措置内容	
	消火器の種別									
	A	B	C	D	E	F				
機器点検										
設置状況	設置場所									
	設置間隔									
	適応性									
	耐震措置									
表示・標識										
消火器の外形	本体容器									
	安全栓の封									
	安全栓									
	使用済みの表示装置									
	押し金具・レバー等									
	キャップ									
	ホース									
	ノズル・ホーン・ノズル栓									
	指示圧力計									
	圧力調整器									
安全弁										
保持装置										
車輪（車載式）										
ガス導入管（車載式）										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

※別記様式第2～36についても同様にを削除